

第 1 章 計画の策定について (P.2~)

1 計画策定の背景

- 人口** ・高齢者人口 180,550 人 ・高齢化率 20.1% (うち 75 歳以上の割合 51.1%)
 ・高齢者の単身世帯人口 31.8% 高齢者のみ世帯人口 37.3%
- 介護保険** ・要介護認定者数 3 万 8 千人 (10 年前の約 1.4 倍)
 ・保険料 (基準月額) 5,850 円 (第 6 期) (10 年前の約 1.46 倍)
 ・給付費 約 518 億円 (10 年前の約 1.6 倍)

2 計画の位置付け及び計画期間

- (1) 計画の位置付け 老人福祉法に基づく市町村老人福祉計画
 介護保険法に基づく市町村介護保険事業計画

- (2) 計画期間 平成 30 年度 (2018 年) から平成 32 年度 (2020 年) まで

3 他の計画との関係 世田谷区基本構想や各分野別計画等と調和・整合を図る。

第 2 章 第 6 期計画の取り組み状況と課題 (P.10~) [前期の振り返りと課題抽出]

- 団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年に向けて、地域包括ケアシステムの構築を目指しており、今後も推進していく必要があります。
- 「地域包括ケアの地区展開」を全地区で開始し、「福祉の相談窓口」「参加と協働による地域づくり」に取り組んでいますが、さらに充実を図る必要があります。

第 3 章 計画の基本的な考え方 (P.28~)

1 基本理念 住み慣れた地域で支えあい、
自分らしく安心して暮らし続けられる地域社会の実現

2 施策展開の考え方

(1) 地域包括ケアシステムの構築

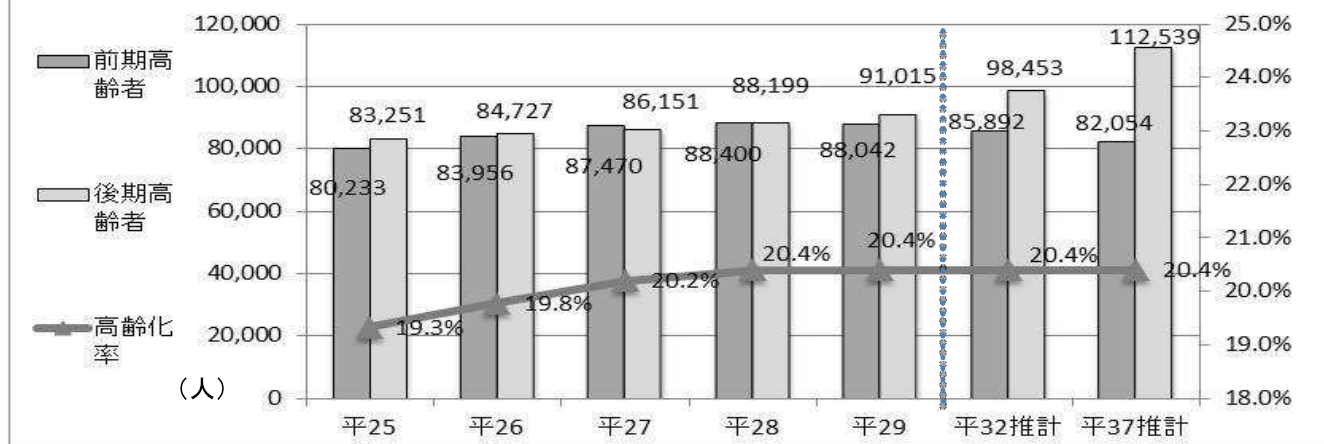
- ① 相談支援体制の充実
 まちづくりセンター、あんしんすこやかセンター、社会福祉協議会の三者連携により相談支援や課題解決を図る「地域包括ケアの地区展開」の推進
- ② 地域包括ケアシステムの基盤整備
 ○医療、介護、予防、住まい、生活支援が身近なところで切れ目なく提供される体制づくり
 ○梅ヶ丘拠点整備 (認知症在宅生活サポートセンター、福祉人材育成・研修センターほか)
 ○福祉・介護人材の確保・育成・定着支援、サービスの質の向上

(2) 参加と協働の地域づくりの推進

- 自主的な介護予防の啓発
 ○介護予防・日常生活支援総合事業などの担い手としての参加促進
 ○「地域包括ケアの地区展開」による地区課題の把握・共有、地域人材の育成

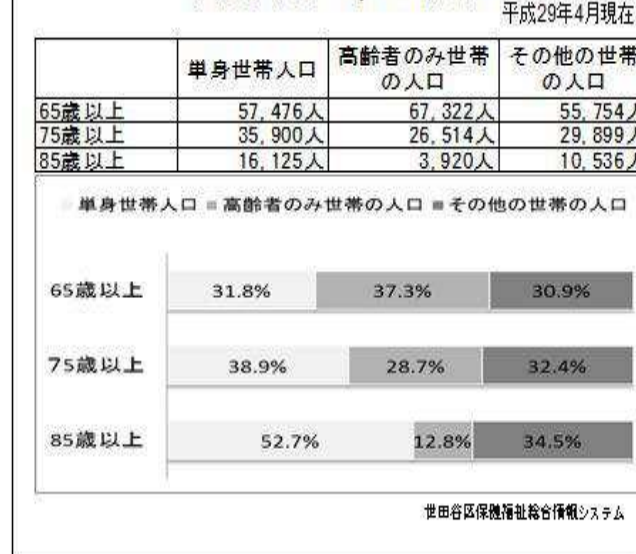
[参 考]

前期・後期高齢者人口・高齢化率の推移と将来推計

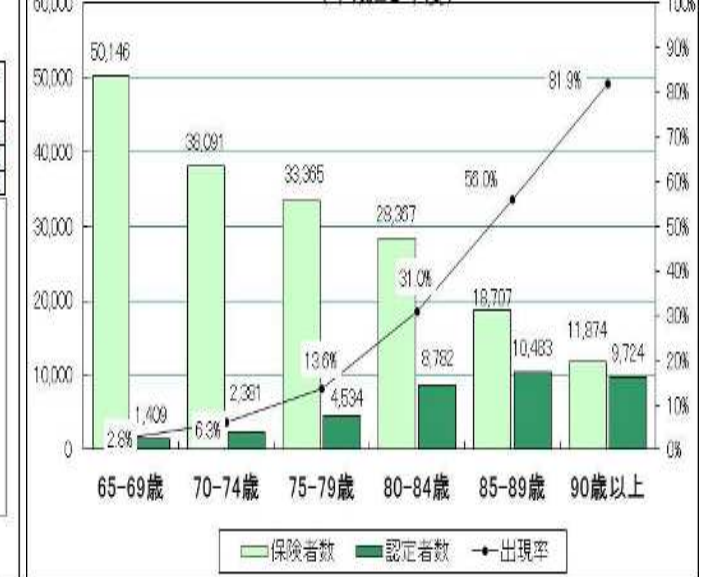


住民基本台帳 (外国人除く)。推計は 29 年 7 月世田谷区将来人口推計。

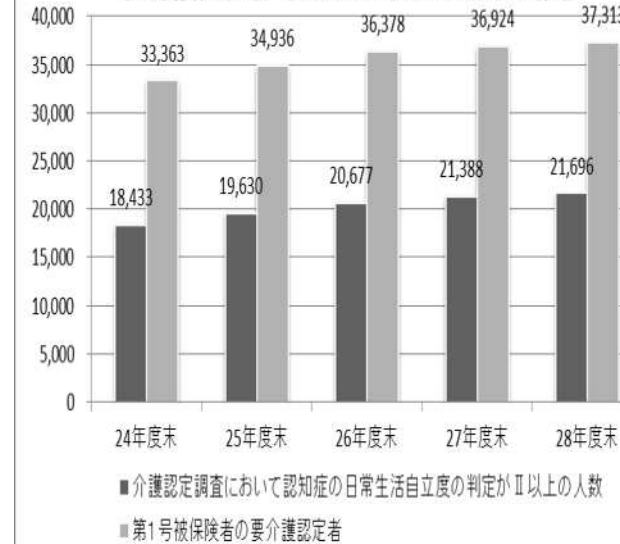
高齢者世帯の状況



第1号被保険者の年齢階層別人数・認定者数、出現率 (平成28年度)



要介護認定者 認知症症状の出現数の推移



[グラフで見る世田谷区の高齢者の状況]

- 高齢者人口の中でも、後期高齢者人口 (75 歳以上) が増える見込みです。
 総人口が増えているため、高齢化率は横ばい です。
- 年齢が上がるにつれて、ひとり暮らし高齢者の割合が増えます。
- 80 歳を超えると、要介護認定者数が増加、要介護認定率も高くなります。
- 要介護認定者数は、4 年間で約 4,000 人増加、認知症の日常生活自立度の判定Ⅱ以上の方の人数は、約 3,200 人増加しています。

第4章 施策の取り組み 7つの計画目標を施策の大項目とし、関連する施策・事業を(P. 38～) 中・小項目として位置づけます。

大項目	中項目	小項目
1 健康づくり・介護予防の総合的な推進 (P. 40～)	(1) 多様な健康づくりの推進	① 健康長寿のための健康づくりの推進
		② 生涯スポーツの推進
		③ 特定健診・特定保健指導、長寿健診等の実施
		④ がん検診等による疾病の早期発見と予防
		⑤ 精神保健対策等の推進
		⑥ 地域における“共食（異世代交流事業）” 機会の提供
	(2) 介護予防の総合的な推進	① 介護予防・日常生活支援総合事業の充実
		② 介護予防の普及
		③ 区民の自主活動支援や地域づくりの支援
(3) 生涯現役の推進	① 高齢者の多様な活動の支援	
	② 生涯現役社会づくりの支援	
	③ 生涯学習等の支援	
	④ 高齢者の多様な交流の場の支援	
	⑤ 高齢者の就労・就業等の支援	
2 地域で安心して暮らし続けるための介護・福祉・住まいの充実 (P. 45～)	(1) 相談支援・情報提供の充実	① あんしんすこやかセンターの相談環境の整備
		② あんしんすこやかセンターの相談支援の充実
		③ あんしんすこやかセンターの体制強化
		④ 高齢者安心コール事業の実施
		⑤ 区民にわかりやすい情報の提供
		⑥ 高齢者の実態把握
	(2) 地域ケア会議と適切なケアマネジメントの推進	① 地域ケア会議の実施
		② 適切なケアマネジメントの推進
	(3) 在宅生活の支援	① 地域密着型サービスの基盤整備
		② ショートステイサービスの基盤整備
		③ 介護老人保健施設等の整備
		④ 在宅サービス・生活支援の実施
		⑤ 高齢者等の移動サービスの充実
		⑥ 家族等介護者への支援
	(4) 安心できる住まいの確保	① 特別養護老人ホームの整備
		② 認知症高齢者グループホームの整備
		③ 介護付有料老人ホーム等の計画的な整備誘導
		④ 都市型軽費老人ホームの整備
		⑤ サービス付き高齢者向け住宅の整備誘導
		⑥ 公営住宅の供給
(5) 住・生活環境の整備	① 高齢者住宅改修費助成及び高齢者住宅改修相談の実施	
	② 高齢者等の民間住宅への入居支援	
	③ ユニバーサルデザインの推進	
3 在宅医療・介護連携の推進 (P. 54～)	(1) 「在宅医療」の区民への周知・普及	① 「在宅医療」の区民への普及啓発
	(2) 様々な在宅医療・介護情報の共有	① 地域の医療・介護資源の把握
		② 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築
		③ 在宅医療・介護関係者の情報の共有支援
	(3) 医療職・介護職のネットワークづくり	① 在宅医療・介護連携に関する相談支援
② 医療・介護関係者の研修の充実		



あんしんすこやかセンター イメージキャラクター
あんすこ君（区の鳥・おなが）

4 認知症施策の総合的な推進 (P. 56～)	(1) 認知症施策の総合的な推進	① 認知症予防の推進と軽度認知障害等への対応 ② 相談・支援体制の充実(もの忘れ相談) ③ 訪問サービスによる在宅生活サポートの推進 ④ 認知症の人と家族介護者への支援の充実 ⑤ 普及啓発の充実 ⑥ 認知症サポーターの養成 ⑦ 地域のネットワークづくり
	(1) 支えあい活動の推進	① 地域の支えあい活動の支援 ② 地域との交流を広げるまちづくりの推進 ③ 地域住民による生活の支援 ④ 地域人材の発掘・育成 ⑤ 地域の資源開発とネットワークづくりの推進 ⑥ せたがやシニアボランティア・ポイント事業
5 地域で支えあう仕組みづくりの推進 (P. 59～)	(2) 高齢者見守り施策の推進	① あんしん見守り事業の実施 ② 地区高齢者見守りネットワークの推進 ③ 民生委員ふれあい訪問の実施 ④ 高齢者安心コール事業等の実施 ⑤ 緊急通報システム事業等の実施 ⑥ 事業者等との連携による見守り ⑦ 避難行動要支援者支援の推進
	(3) 権利擁護の推進	① 成年後見制度の相談支援 ② 区民成年後見人の養成及び活動支援 ③ 成年後見区長申立ての実施 ④ 成年後見制度の普及啓発 ⑤ 成年後見等実施機関等との連携 ⑥ 地域福祉権利擁護事業(あんしん事業)の実施 ⑦ 高齢者虐待の防止と高齢者保護 ⑧ 消費者被害防止施策の推進
	(1) サービスの質の向上	① サービスの質の向上に向けた事業者への支援 ② 事業者への適切な指導・監査の実施 ③ 区民へのわかりやすいサービス情報の提供 ④ 第三者評価の促進・活用 ⑤ 苦情対応の充実 ⑥ 運営推進会議の適切な運営
6 サービスの質の向上、福祉・介護人材の確保及び育成 (P. 67～)	(2) 福祉・介護人材の確保及び育成・定着支援	① 人材確保に向けた事業者支援等の充実 ② 人材の育成・専門性向上への支援 ③ 人材の定着支援 ④ 担い手のすそ野拡大に向けた取り組み
	7 介護保険制度の円滑な運営 (P. 71～)	介護サービス・地域支援事業の量の見込み、第1号被保険者の保険料、制度を円滑に運営するための仕組み

第5章 計画の推進体制
〔区の担当、進行管理等を掲載〕

第6章 計画策定の経過
〔世田谷区地域保健福祉審議会高齢者福祉・介護保険部会の審議の経過等を掲載〕

第7章 資料編
〔高齢者ニーズ調査の結果、介護保険事業の現状と推計を掲載〕